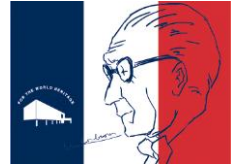


国立西洋美術館を世界遺産に！！

「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」

L'Œuvre architecturale de Le Corbusier

— Une contribution exceptionnelle au Mouvement Moderne —



【発行】 2011(平成23年)年2月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1111 <http://www.city.taito.lg.jp/sekaisan/>

国立西洋美術館、世界遺産へ再審査決定！！ 2011年 第35回世界遺産委員会で登録をめざす

国立西洋美術館を含むル・コルビュジエの建築作品に係る世界遺産推薦は、2009(平成21)年の第33回世界遺産委員会(スペイン)で、「登録」に次ぐ2番目の「情報照会」と決議されました。その後、推薦書の見直しや登録に必要とされる追加情報の準備を進めてきました。

2011(平成23)年2月1日(火)、関係6カ国(※1)を代表してフランス政府からユネスコ世界遺産センターへ追加情報(改訂推薦書「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」)が提出されました。

6月にバーレーン王国で開催される第35回世界遺産委員会において登録の可否について再審査されます。

国立西洋美術館、都内初の世界文化遺産登録をめざします。

※1: フランス、スイス、ベルギー、ドイツ、アルゼンチン、日本



国立西洋美術館

【世界遺産委員会での決議区分】

今後のスケジュール(予定)

2011(平成23)年

- 2月1日 ユネスコ世界遺産センターへ追加情報を提出
- 2月～4月 諮問機関の国際記念物遺跡会議(ICOMOS)による書類審査
- 5月初頃 ICOMOS 勧告
- 6月19日～29日 第35回世界遺産委員会

(開催国: バーレーン王国 ※2)

「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献」の再審査

【台東区長コメント】

このたび、国立西洋美術館の世界遺産登録に向け、2月1日(火)、フランス政府よりユネスコ世界遺産センターへ追加情報(改訂推薦書「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」)が提出されました。

私は、地域並びに関係者の皆様の登録推進への並々ならぬ努力に感謝したいと思います。

6月にバーレーン王国で開催される第35回世界遺産委員会において、確実に「世界遺産一覧表」に登録されるよう、今後も気を緩めることなく、最大限の努力を傾注してまいります。どうぞ、皆様のより一層のご理解、ご支援をお願い申し上げます。



台東区世界遺産登録推進室 (World Heritage Registration Promotion Division, Taito City)



(※2)バーレーン王国

- ・アラビア湾沿岸のほぼ中央のアラビア半島沿いに位置し、サウジアラビアと橋で結ばれた島国
- ・首都: マナーマ
- ・面積: 720.14 km²
(奄美大島程度の広さ)
- ・人口: 791,000人 (2008推計)

「情報照会」決議への対応

世界遺産への再審査に向けて、資産の保全管理体制の強化、緩衝地帯の再検討、構成資産の絞込み、推薦書タイトルの見直し等を行いました。

【推薦書タイトル】

変更前:「ル・コルビュジエの建築と都市計画」



変更後:「ル・コルビュジエの建築作品－近代建築運動への顕著な貢献－」



【構成資産の見直し】

世界6カ国22の資産 → 世界6カ国19の資産

所在国		建築物の名称	建設決定年
フランス	1	ラ・ロッシュ＝ジャンヌレ邸	1923
	2	ペサックの集合住宅	1924
	3	サヴォア邸	1928
	4	スイス学生会館	1930
	5	ナンジュセール・エ・コリ通りのアパート	1931
	6	マルセイユのユニテ・ダビタシオン	1945
	7	サン・ディエの工場	1946
	8	ロンシャンの礼拝堂	1950
	9	カップ・マルタンの小屋	1951
	10	ジャウル邸	1951
	11	ラ・トゥーレットの修道院	1953
	12	フェルミニの建築物群	1953～1965
スイス	13	ジャンヌレ邸	1912
	14	レマン湖畔の小さな家	1923
	15	イムーブル・クラルテ	1930
ベルギー	16	ギエット邸	1926
ドイツ	17	ヴァイセンホフ・ジードルングの住宅	1927
アルゼンチン	18	クルチェット邸	1949
日本	19	国立西洋美術館（本館）	1955

※除外した資産

フランス	クック邸、救世軍難民院
スイス	シュウオヴ邸

お知らせ

「船→建築 ル・コルビュジエがめざしたもの」展

ただ今、横浜の日本郵船歴史博物館において建築家ル・コルビュジエに関する企画展が開催されています。

ル・コルビュジエは、船の構造やデザイン等に強い関心を持ち、自らの建築作品にそのアイデアを数多く取り入れています。企画展では、コルビュジエと船との深い関係をわかりやすく解説しています。是非お立ち寄りください。

開催時期：2010年12月4日（土）～2011年4月3日（日）

開館時間：10：00～17：00 ※月曜日は休館

※詳しくは、ホームページ <http://www.nyk.com/rekishi/> でご確認を！

